

## 徳島の誇りを胸に...

27日のアウェイ札幌戦は、後半に入って守備が崩壊し、Jリーグ参入後チームワースト記録の0-6という屈辱的なスコアで敗れてしまいました。その翌日、田中監督が成績不振の責任を取って辞任。チームの全員が今まで以上に強い危機感を覚えたことでしょう。ヘッドコーチから昇格した東新監督は、今日の試合がJリーグでの初采配となります。しかも今節は、このところ守備の要として活躍してきたMFアンドレが出場停止。

そんな苦しい状況に置かれているヴォルティスですが、それでも今日の試合は絶対に勝たなければなりません。なぜなら、この試合はお互いの誇りをかけた戦い、「ダービーマッチ」だからです。まして、今年のヴォルティスはここまで愛媛FCと3度対戦して1分2敗と、まだ一度も勝っていません。ダービーで1勝もせずにシーズンを終えるなど、あってはならないことです。

そしてもうひとつ。今日の試合は、我らが徳島県が生んだ初めてのJリーグ監督である東監督の記念すべきデビュー戦でもあります。徳島の誇りをかけた「四国ダービー」で、Jリーグ初の徳島県出身監督が白星デビューを飾る。これ以上ない素晴らしい筋書きだと思いませんか？

それを実現させるためには、サポーターの皆様の熱い応援が必要です。徳島の誇りを胸に、選手・監督とともに戦いましょう！

### Today's Topics

## ダービーは結果がすべて！

「四国ダービー」も今日で最後。過去3試合はいずれも運動量に勝る愛媛FCが先制点を挙げ、試合を優位に進めた。最初の2試合は内容とスコアが一致する形で愛媛が制したが、今月2日の第3戦ではヴォルティスも意地を見せて引き分けに持ち込んだ。

ダービーには、内容の良し悪しは関係ない。大切なのは結果だけ。どんなに優勢に試合を進めても、勝てなければ意味がないし、逆にどんな劣勢の試合でも勝てば「ナイスゲーム」と言える。勝利にこだわる両者の意地と意地の激突、それがダービーだ。

愛媛は、昨年ヴォルティスの初代背番号「1」を背負った男・GK川北がJリーグ参入後初めて鳴門でプレーしそうだ。一方のヴォルティスは、愛媛県出身DF大森の四国ダービー初出場が予想される。古巣や故郷のチームへの「恩返し」にも注目したい。

- 直近5試合:(徳島)1分4敗(愛媛)2勝2分1敗
- J2対戦成績:(通算)1分2敗(ホーム)1敗
- 古巣との対戦:(徳島)なし(愛媛)川北、大坪
- 出場停止:(徳島)アンドレ、天羽(愛媛)なし

## ◎ 四国ダービーPR活動、ご協力多謝!

今日の四国ダービーに向けて、24日(日)に県内9ヶ所でチラシ配布キャンペーンが行われました。クラブのスタッフに加えて、選手や監督、コーチも参加し、サポーターも70名ほどが7ヶ所に分かれて手伝いました。また、当日の午前中には、かちどき橋でサポーターズクラブ「AWA EDGE」が中心となった告知活動も行われました。参加された皆様、ご協力ありがとうございました!

「VORTISSIMO!」は、より多くの方に声を出して応援していただくことを目的として、徳島ヴォルティスのサポーター有志によって制作されている試合情報紙です。

タイトルの「VORTISSIMO!」には、「Vortis」と「Fortissimo」(イタリア語で「もっと強く」の意味。音楽用語では「もっと大きな音で」の意味でも使われます)を掛け合わせて、サポーターの「より大きな声援」によってヴォルティスを「もっと強く」したい、という願いが込められています。

インターネット上でバックナンバーをご覧ください。

<http://vortissimo.seesaa.net/>

また、上記のサイトでは、皆様からのご意見や情報の投稿も募集しております。



この情報紙は、決してスタジアム内には捨てないでください。ゴミのないスタジアム環境作りへのご協力をお願いいたします。

## ◎ ようこそ、アウェイへ! (posted by 伊藤誠之介)

27日の札幌戦は、一番遠いアウェイ戦、平日、北国の寒い夜、そして大雨という、これまでのアウェイ遠征でもっとも過酷なコンディションの中での試合でした。それでも、ゴール裏には徳島、大阪、東京、北海道と、文字通り全国からサポーターが集まり、「徳島ヴォルティス!」と声を上げ続けました。人数は約20人と今年一番の少なさでしたが、一人一人のチームを応援する気持ちは、4,000人近い札幌サポにも負けていなかったでしょう。ご存知の通り、結果は記録的な大敗でしたが、四方を相手サポに囲まれた中で応援することで、皆のヴォルティスへの「想い」はさらに深まったはず。それこそがアウェイの醍醐味です。今日の試合の後、10月14日の湘南戦、18日の仙台戦とアウェイが続きます。ホームとはまた違うアウェイの興奮を味わってみませんか?

## ◎ 田中監督、10年間お疲れ様でした!

27日の札幌戦で0-6の大敗を喫した翌日、田中監督が成績不振の責任を取って辞任しました。「四国ダービーを前に悪い流れを断ち切りたい」との思いから辞任を申し出たとのこと。徳島に来て10年、監督として8年。大塚FCがJFLで連覇を果たしたのも、徳島に悲願のJリーグチームが誕生したのも、間違いなく田中監督のおかげです。今まで本当にありがとうございました!

## ◎ 10/8(日)は入田で天皇杯3回戦

今年も天皇杯の季節がやってきました。ヴォルティスの初戦(3回戦)は10月8日に入田の徳島市球技場で行われます。対戦相手は宮崎産業経営大。あまり知られていない大学チームですが、JFLのホンダロックやジェフ・クラブを破って勝ち上がってきただけに、油断は禁物。なお、当日は鮎喰川河川敷に臨時駐車場が設置され、球技場までは無料バスによる送迎があります。

## ◎ 「サンダーランド」でタオマ7回しを!

23日の柏戦から一部のチャントで応援パターンが変わりました。「サンダーランド」のときは頭上でタオルマフラーを回しましょう。また、「サスカッチ」は頭上で手拍子しながら歌ってください。皆の動きがそろそろときれいに見えますので、ご協力をお願いします。